

今後のさらなる障がい者スポーツの取組！ ～平成30年度小国支援カップの開催～

本校は、今年度「学校における交流及び共同学習を通じた障がい者理解(心のバリアフリー)の推進事業」を受け、さらなる障がい者スポーツの取組に力を入れています。9月15日には、生徒が運営の中心となり、小国郷の小中高等学校の児童生徒も参加して、ボッチャやフロアホッケーなどの障がい者スポーツ大会「平成30年度小国支援カップ」を開催しました。

開会式



招集・販売



全体運営



接待・受付



ASE(Arts and Sports for Everyone)の吉田様にもご協力いただき、試合中の審判や運営のアドバイスをいただきました。今後も地域の方々と協力し合いながら、障がいのある方々と障がいのない方々が一緒に楽しめるスポーツに取り組んでいきたいと思ひます。

楽球甲子園で大活躍！

7月8日(日)にグランメッセ熊本2階のコンベンションホールで行われた楽球(ボッチャ)甲子園に本校から4チーム、12名参加しました。昨年度は優勝し、開会式では選手宣誓を担当することとなりました。緊張しながらも堂々と発表することができました。個人戦、団体戦とも大いに盛り上がりました。たくさんのナイスショットがあり、みんなでハイタッチをしながら喜びを分かち合いました。試合途中で悔し泣きをした生徒もいましたが、互いに励まし合う姿を見て、生徒たちの成長を感じ、とても良い経験ができたと思ひます。今後も色々なことに挑戦してほしいです。

